平成29年度職場の健康づくり講演会



美と健康プロジェクト



2018.1.25(木) ACQUA ディレクター 伊藤 和明

これが私たちの職場です

【事業内容】サロンの運営 講演会、講習会の講師等 ファッション誌、CM等のへアメイク

その他美容業務全般

【従業員数】 55名(男女比 6:4)

【平均年齢】 26.6歳





omotesand

伊藤 和明(Ito Kazuaki) ACQUA ディレクター



1973年 2月2日生まれ みずがめ座 O型 愛知県出身 趣味 ヨガ 落語

ディレクターとして、ACQUA全体の教育システムを構築し、テクニカル全般の統括を担当。 業界内での評価も高く、撮影やヘアショーなどの アートディレクションから、毛髪科学やデザインに 関する執筆活動まで、マルチな実績を積み上げて いる。

職場全体の健康づくりのきっかけ



7年前、厚生労働科学研究「集団特性に応じた効果的な保健事業のあり方に関する研究」 (研究代表者・東京大学 古井祐司)に協力し、 20代のスタッフの空腹時血糖値の平均値が、 50代の日本人の平均と同等ということが分かり、 その結果に衝撃を受けた。

このことが、職場全体の健康づくりのきっかけとなった。

痩せている(平均BMI19.3)のに、隠れ肥満!?



	男性(29名中)	女性(19名中)
肥満型	0名	0名
ぽっちゃり型	2名	4名
隠れ肥満型	1名	1名
適正型	4名	5名
やや痩せ型	3名	5名
痩せ型	3名	1名
スリム型	13名	3名
筋肉スリム型	2名	0名
筋肉型	1名	0名
アスリート型	0名	0名

※BMIと体脂肪率で体型を分類

AcQUAの取り組みその① 『自分はまだ大丈夫』からの意識改革





- ・専門家に健康セミナーを開催してもらい、 職場の特徴やその背景をスタッフ全員で共有。 (アドバイザー 管理栄養士 田中 裕子)
- ・健康問題を数値化することで「自分たちのこと」として捉えやすくなった。
- ・50代の血糖値と筋肉のない締まりのない身体を改善し、仕事のパフォーマンスを上げるため、まずは「自分はまだ大丈夫からの意識改革」を行った。

A c Q U A の取り組みその② 『ゆっくり昼食を摂れる時間を作った。』



- ゆっくり昼食を摂れるように、シフトを 調整。
- ・以前は1日1,2食のスタッフが多かったが、ほとんどのスタッフが3食摂るようになった。
- ・手作り弁当を持参してくるスタッフも多い。

Acéua の取り組みその③ 『職場の冷蔵庫には水、お茶、炭酸水だけ。』







- ・以前は、缶コーヒーや紅茶、果物ジュースなど甘い飲料を飲むスタッフも多かった。
- ・職場での水分補給は水、お茶、無糖の 炭酸水のみとした。

A C Q U A の取り組みその④ 『毎朝スタッフ全員でストレッチ!』







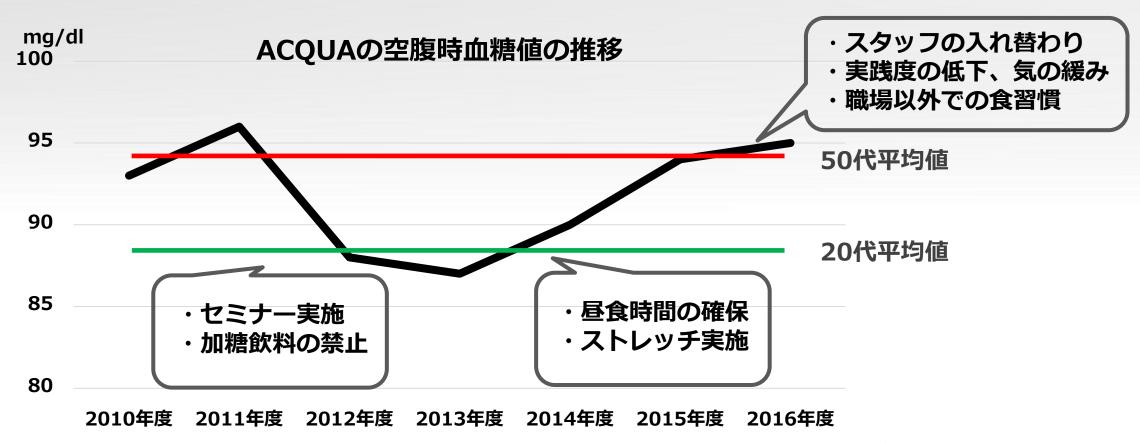
- ・毎日、朝礼時にストレッチを実施。 肩こり、腰痛を訴えるスタッフも 減った。
- ・手を繋いだり、2人1組になってストレッチを行うことで、スタッフ間のコミュニケーションもとれ、良い雰囲気で仕事が始められている。

特に女性スタッフの体調不良による離職率が低下しました!



- 自分たちの内面(健康状態)を改善することで、自信にも繋がり、営業のバリエーションも広がった。
- ・女性ホルモンの変調による体調不良の訴えが減り、シフトワークが安定。
- ・特に、女性スタッフの離職率が低下した。

取り組みを実践すると、血糖値は改善実践度が低下すると、血糖値は上昇



の取り組みその⑤ 根本的な食生活の土台を改善

栄養素プラス サプリメント =「運動の効果を高める」など 何を 目的に応じた栄養摂取 プラス? 食事バランス 食事の中身の調整 食品の選択 何を食べる? =効果的に栄養をとる 体調がさらによくなる 食事リズム 食事する時間 どう食べる? 朝昼晩の配分など =代謝を上げる 体調が整う ©クオリティライフサービス

今までは、「食事バランス」重視

- ・「飲み物は無糖にする」
- ・「野菜を食べよう」

土台か

積み上げて

「からだにいい栄養素をとろう!」 など

これからは、「食事リズム」から整える

- ・「欠食せずに3食食べる」
- ・「食事時間を整える」
- 「いつ、どう食べる」 など

(食コンディショニング・ピラミッド)

®食コンディショニング

スタッフの改善例① 空腹感を感じるようになった



寝つきも目覚めも よくなり、朝から頭 がさえています!

コンディションチェック(○×△で評価)

	実施前	実施後	
目覚めがすっきりしている	×	\triangle	
朝から食欲がある	×	\circ	
朝食後に排便がある		\circ	
朝から頭がさえている	×	\triangle	
昼食前に適度にお腹が空く		\circ	
午後も集中食が途切れない	0	\bigcirc	
夕方(就業後)になっても 趣味を楽しむ余裕がある		0	
寝つきがいい		\circ	
休日は朝から活動的に過ごせる		0	

スタッフの改善例②排便が改善した



「いつ、どう食べる」 を実践し、スタッフ の指導にはもちろ ん、営業トークに も活かしていま す!

コンディションチェック(○×△で評価)

	実施前	実施後	
目覚めがすっきりしている	0	Δ	
朝から食欲がある	×	\triangle	
朝食後に排便がある	×	\triangle	
朝から頭がさえている		0	
昼食前に適度にお腹が空く		0	
午後も集中食が途切れない		0	
夕方(就業後)になっても 趣味を楽しむ余裕がある	0	0	
寝つきがいい		0	
休日は朝から活動的に過ごせる	0	0	

代謝が整ったことでモデルスタッフのコンディションが上がりました!



専門家による体内時計のリズムを整える 実践的なアドバイスにより、スタッフの体調 の改善が見られた。

今後、このモデルスタッフを中心に、食事の 土台を整え、職場全体のコンディションを 上げていきたい。

©クオリティライフサービス ®食コンディショニング

今後も A c o u A のスタッフには「元気」でいてほしい

✓ スタッフの意識および行動変容を促し、健康度を高める。

✓ 定期的に職場環境の整備を行い、働きやすい職場を目指す。

✓ 心身ともに健康で明るい職場を目指し、離職率を低下させる。

本物の『美』をデザインするために、 自分の身体をデザイン できなければならない。



表参道コレクション 2017

ご清聴誠に ありがとう ございました!